

教育活動概要

2024年5月1日現在

<2010年度～：東京大学社会科学研究所>

2024年度

- ・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）水曜3限・金曜2限
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
カール・シュミット研究：和仁陽『教会・公法学・国家』を読む
和仁陽『教会・公法学・国家 初期カール・シュミットの公法学』（1990年、東京大学出版会）を輪読する。

2023年度

- ・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）水曜3限・金曜2限
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
ドイツ法学者・村上淳一（1933-2017）の著作のうち、ポストモダン論へと傾斜し始め、また関心の重心を歴史から現代の法・社会理論へと移し始めた1980年代後半以降の主要論文を輪読する。具体的には、『ドイツ現代法の基層』（1990年）、『仮想の近代』（1992年）、『現代法の透視図』（1996年）、『システムと自己観察』（2000年）を対象とした。

*東京大学教養学部前期課程演習 「ハーバーマスとヨーロッパ統合」 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授） オブザーバー参加 水曜5限

2022年度

- ・冬学期 国法学（講義・4単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
以下の文献を講読する。

Hans Kelsen, Hauptprobleme der Staatsrechtslehre entwickelt aus der Lehre vom Rechtssatze, 1911.

*東京大学教養学部前期課程演習 ハーバーマス『公共性の構造転換』購読 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授） オブザーバー参加

2021 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
以下の文献を講読する。
Hans Kelsen, Vom Wesen und Wert der Demokratie, 1. Aufl., 1920.

2020 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
以下の文献を講読した。
Hans Kelsen, Das Problem der Souveränität und die Theorie des Völkerrechts, 1920.

2019 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Hans Kelsen, Der soziologische und der juristische Staatsbegriff, 2. Aufl., 1928 を講読した。

2018 年度

- ・冬学期 国法学（講義・4 単位、東京大学法学部）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Oliver Lepsius, Relationen, 2016 を講読した。

2017 年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Georg Jellinek, Die rechtliche Natur der Staatenverträge : ein Beitrag zur juristischen Construction des Völkerrechts, 1880 を講読した。

2016 年度

在外研究中のため（2015 年 10 月～2017 年 3 月）、授業担当なし。

2015 年度

- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Ernst Forsthoff, "Zur Problematik der Verfassungsauslegung" (1961)を講読した。

2014年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Ernst Rudolf Huber, Verfassung und Verfassungswirklichkeit bei Carl Schmitt, in: Blätter für Deutsche Philosophie, Bd. 5, 1931/32, S. 302-315, jetzt in: Huber, Bewahrung und Wandlung, 1975, S. 18-36, を講読した。

*東京大学大学院法学政治学研究科演習「フランス法基礎文献講読」冬学期・2単位（担当・斎藤哲志准教授）にオブザーバー参加し、Maurice Hauriou, Principes de droit public 初版（1910年）の第14章を講読した。

*東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『ポーランド統治論・コルシカ憲法草案』講読 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授）にオブザーバー参加した。

2013年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Ernst-Wolfgang Böckenförde, Demokratie als Verfassungsprinzip, in: Josef Isensee/Paul Kirchhof (Hrsg.), Handbuch des Staatsrechts der Bundesrepublik Deutschland, Bd.2, 3. Aufl, 2004, S. 429ff. を講読した。

*東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『人間不平等起源論』講読 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授）にオブザーバー参加した。

2012年度

- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Matthias Jestaedt, Oliver Lepsius, Christoph Möllers, Christoph Schönberger, Das entgrenzte Gericht - Eine kritische Bilanz nach sechzig Jahren Bundesverfassungsgericht, 2011、特にその第3章 Oliver Lepsius 「Die maßstabsetzende Gewalt」を講読した。

*東京大学教養学部前期課程演習 ルソー『社会契約論』講読 冬学期・2単位（担当・伊藤洋一教授）にオブザーバー参加した。

2011年度

- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）

Otto Depenheuer, Christoph Grabenwarter (Hrsg.), *Verfassungstheorie*, 2010 の中から Matthias Jestaedt, "Verfassungstheorie als Disziplin" を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、交告尚史教授と分担）

* 東京大学教養学部前期課程演習 シイエス『第三身分とは何か』講読 冬学期・2 単位（担当・伊藤洋一教授）にオブザーバー参加した。

2010 年度

・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）
Gerhard Anschuetz, "Der deutsche Foederalismus", in: *VVDStRL* 1, 1924 を講読した。

・冬学期 法と国家（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、太田匡彦教授と分担）

<2003 年 10 月～2010 年 3 月：東京大学大学院総合文化研究科>

2009 年度

・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2 単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併
Rudolf Smend, *Bürger und Bourgeois*, 1933 を講読した。

・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
カール・シュミット『独裁』（Carl Schmitt, *Die Diktatur*, 1921）を講読した。

・冬学期 法Ⅱ（文科Ⅰ類）（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
カール・シュミット『大地のノモス』を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2 単位、東京大学公共政策大学院、太田匡彦教授と分担）

- ・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）
 福田歓一『近代の政治思想』（岩波新書、1970年）、森政稔『変貌する民主主義』（ちくま新書、2008年）を講読した。

2008年度

- ・冬学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
 ハンス・ケルゼン（清宮四郎訳）『一般国家学』（岩波書店・1971年）を講読した。
- ・冬学期 法と国際社会（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併
 Rudolf Smend, Ungeschriebenes Verfassungsrecht im monarchischen Bundesstaat (1916), in: ders., Staatsrechtliche Abhandlungen und andere Aufsätze, 3. Aufl., 1994, S. 39-59 を講読した。
- ・夏学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併
 カール・シュミット『憲法理論』（1928年）を講読した。
- ・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2単位、東京大学公共政策大学院、小早川光郎教授と分担）
- ・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）
- ・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）
 福沢諭吉『文明論之概略』（岩波文庫）、丸山真男『「文明論之概略」を読む（上・中・下）』（岩波新書）を講読した。

2007年度

- ・通年 憲法2（人権）（講義・4単位、立教大学法学部）
- ・冬学期 ドイツ憲法学研究（演習・2単位、東京大学大学院法学政治学研究科）、大学院演習（同・東京大学大学院総合文化研究科）合併

Ernst-Wolfgang Böckenförde, Der deutsche Typ der konstitutionellen Monarchie im 19. Jahrhundert (1967), in: ders., Recht, Staat, Freiheit, 1991, S. 273-305 を講読した。

・冬学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）、公法研究（同、東京大学教養学部後期課程）合併

村上淳一『近代法の形成』（岩波書店、1979年）を講読した。

・冬学期 法と国家（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）

美濃部達吉『憲法撮要』第5版（1932年）を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2単位、東京大学公共政策大学院、山本隆司教授と分担）

・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）

2006年度

・冬学期 大学院演習（演習・2単位、東京大学大学院総合文化研究科）

日本の最高裁の公法判例を講読した。

・冬学期 比較憲法（講義・2単位、首都大学東京法科大学院）

・冬学期 法と国家（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 大学院演習（演習・2単位・東京大学大学院総合文化研究科）

宮沢俊義の諸論文を講読した。

・夏学期 公法の基層と現代的課題（講義・2単位、東京大学公共政策大学院、小早川光郎教授と分担）

・夏学期 公法研究（講義・2単位、東京大学教養学部後期課程）

・夏学期 日本国憲法（講義・2単位、東京大学教養学部前期課程）

・夏学期 基礎演習（演習・2単位、東京大学教養学部前期課程）

2005 年度

在外研究中のため（2004 年 2 月～2006 年 2 月）、授業担当なし。

2004 年度

在外研究中のため（2004 年 2 月～2006 年 2 月）、授業担当なし。

2003 年度

- ・冬学期 大学院演習（演習・2 単位、東京大学大学院総合文化研究科）
Peter Caldwell, Popular sovereignty and the crisis of German constitutional law: the theory and practice of Weimar constitutionalism, 1997 を講読した。
- ・冬学期 公法研究（講義・2 単位、東京大学教養学部後期課程）
- ・冬学期 日本国憲法（講義・2 単位、東京大学教養学部前期課程）

<2000 年 10 月～2003 年 9 月：北海道大学大学院法学研究科>

2003 年度

2002 年度

2001 年度

2000 年度